

令和6年度公益財団法人青森県消防協会事業報告書

1 防火思想の普及、消防団員の士気の高揚及び消防技術の維持・向上等に資する事業(公益目的事業)

事業名・事業内容	実施期日	場所	参加人員等
1 防火チラシ配布事業 当協会作成の防火チラシ493,250枚を、消防団を通じて各家庭、事業所へ配布し、防火思想の普及を図った。	令和6年10月21日(土) ～27日(日)	県内一円	
2 情報公開事業 県民に防火思想の普及を図るため、ホームページを更新、公開した。	年間		
3 消防団・消防団員表彰事業 表彰旗2機関、優良消防団、分団(部)並びに現場功労22機関、有功章5名、功労章並びに現場功労章218名、勤功章213名、勤続章2,037名の計24機関、2,473名を表彰し、消防団員の士気の高揚を図った。	令和7年3月26日(水)	青森市 ホテル青森	約160名
4 慰霊祭事業 殉職した消防職員9柱、消防団員60柱、計69柱の慰霊祭を消防関係者参列のもと挙行し、その遺徳を偲んだ。	令和6年7月18日(木)	青森市 ホテル青森	85名
日本消防協会が主催する全国消防殉職者慰霊祭に本県から遺族4名が参列した。	令和6年10月3日(木)	日本消防会館	
5 地区消防協会運営助成事業 各地区消防協会の総会、役員会、表彰式等の経費に対し、1地区消防協会につき37万円を上限とし、助成金を交付した。	令和6年10月31日(木)	8地区消防協会	
6 消防新聞発行事業 消防団の活動状況などを紹介する「消防青森」(A42つ折り)を3回発行し、消防団員の士気高揚及び団結強化を図った。	令和6年8月30日(金) 令和6年12月27日(金) 令和7年3月27日(木)	県内一円	17,000枚(×3)
7 消防団研修会奨励事業 各地区消防協会が行う教育、訓練等の経費に対し、1地区消防協会につき10万円を上限とし、助成金を交付した。	令和6年12月3日(火) 令和7年3月5日(水)	5地区消防協会	
8 消防団長等幹部海外消防事情調査事業 今年度は対象事業が中止されたため実施せず。			
9 消防大学校消防団長科入校奨励事業 消防団の上級幹部(団長、副団長)が必要な知識と技術を習得するとともに、地域のリーダーとして資質の向上を図るために、消防大学校入校経費に対し20,000円を助成金として交付した。	令和6年7月9日(火) 令和6年7月19日(金) 令和6年10月1日(火)	東京都 消防大学校	5名

事業名・事業内容	実施期日	場所	参加人員等
10 女性消防団員研修会事業 県内女性消防団員を対象として研修会を開催した。青森消防本部東消防署 玉熊直志主幹を講師として「新時代青森、私たちが描く未来の消防団」と題した講演の聴講、緊急時の情報伝達をテーマとしたグループワーク、三沢市消防団・八戸市消防団の活動事例発表等を実施し、女性消防団員の資質の向上を図った。	令和6年11月18日(金)	青森市 ホテル青森	50名
11 全国消防操法大会出場助成事業 宮城県利府町 宮城県総合運動公園グランディ・21で開催された第30回全国消防操法大会に出場した階上町消防団に対し、全国大会出場に係る助成金として50万円を交付した。	令和6年10月12日(土)	宮城県利府町 グランディ・21	選手団5名
12 青森県消防操法大会兼全国消防操法大会青森県予選実施事業 消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図ることを目的に大会を開催した。 ポンプ車の部、小型ポンプの部それぞれに8地区消防協会から選抜された消防団が出場。ポンプ車の部7隊(出場辞退1隊)、小型ポンプの部8隊が参加。 (総合優勝) 南黒地区消防協会 (ポンプ車の部) 優勝 黒石市消防団 準優勝 佐井村消防団 第3位 弘前市消防団 (小型ポンプの部) 優勝 階上町消防団 準優勝 平川市消防団 第3位 十和田市消防団	令和6年8月23日(金)	弘前市 弘前市運動公園	約800名
13 消防団員加入促進事業 消防団員加入促進メッセージ入りのクッキングペーパー、携帯トイレ等を作成、市町村消防団を通じ、各家庭、事業所に配布することで新入消防団員の加入促進に努めた。	令和6年11月27日(水) 令和7年3月21日(金)	県内一円	クッキングペーパー 200 アイラップ 360 石鹸 300 携帯トイレ 2,800
14 体力鍛錬機器等の購入補助事業 各地区消防協会の体力鍛錬機器等購入にかかる費用に対し、総額1,413,830円を助成金として交付した。	令和6年11月21日(木)	8地区消防協会	
15 青森県消防操法大会出場助成事業 青森県消防操法大会に出場する経費に対し、青森県内8地区消防協会を対象に、1地区につき150,000円を上限に助成金を交付した。	令和6年8月29日(木)	8地区消防協会	
16 全国女性消防団員活性化大会参加助成事業 第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会に参加した女性消防団員38名に対し、大会参加に係る昼食代等に1名あたり8,000円を上限に助成金を交付し、資質の向上及び士気の高揚を図った。	令和6年9月19日(木)	栃木県 宇都宮市	38名

2 消防団員のための各種見舞金給付事業(その他の事業1)

事業内容			内訳	
見舞金を次のとおり給付した。				
弔慰金	38件	3,800,000円		
入院見舞金	55件	358,500円	傷痍	5件 37,500円
			疾病	50件 321,000円
罹災見舞金	3件	250,000円	住家全半焼(壊)	3件 250,000円
			住家部分焼(壊)	0件 0円
			非住家全焼(壊)	0件 0円
			非住家半焼(壊)	0件 0円
			非住家部分焼	0件 0円
			その他	0件 0円
結婚祝金	50件	1,000,000円		
出産祝金	149件	1,490,000円		
計	295件	6,898,500円		

3 市町村消防団長・事務担当者合同研修事業(その他の事業2)

事業名・事業内容	実施期日	場所	参加人員等
1 市町村消防団長・事務担当者合同研修事業 消防団長及び事務担当者を対象に研修会を実施し、青森県危機管理局 危機管理統括監 船盛博実氏を講師とした講演、消防保安課による消防団応援の店に関する事業説明から、消防団運営に関する資質の向上を図った。	令和7年3月13日(木) ～14日(金)	平川市 「南田温泉ホテルアップルランド」	61名